

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

栃木県壬生町

経常収支比率の分析

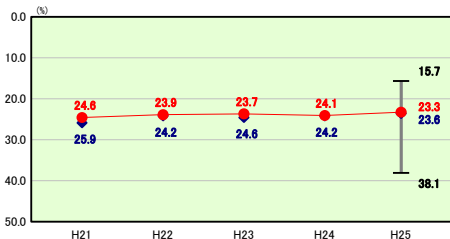
人口	39,912	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	39,570	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	61.08	km ²	実質公債費比率	5.5	%
歳入総額	12,295,764	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	11,880,102	千円	市町村類型	H21 V-2 H22 V-2 H23 V-2	
実質収支	336,272	千円	(年度毎)	H24 V-2 H25 V-2	
標準財政規模	7,860,830	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

人件費

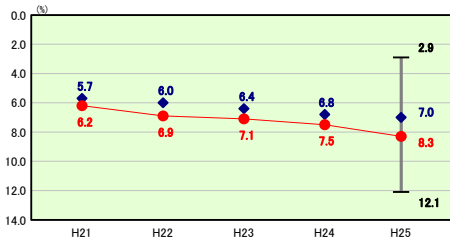
類似団体内順位 68/138 全国平均 23.7 栃木県平均 25.4



人件費の分析欄
 類似団体平均値より0.3ポイント低い数値である。これは人件費で一番大きなウェイトを占める職員給与・手当に関して、1人当たりの決算額が類似団体平均値より17.2%低く抑えられていること等による。今後も時間外手当の抑制等、人件費の抑制に努めていく。

扶助費

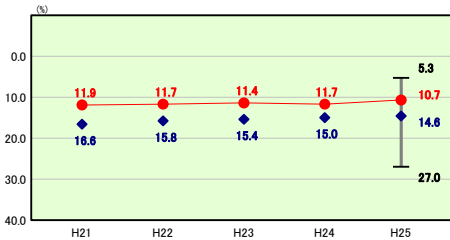
類似団体内順位 103/138 全国平均 11.3 栃木県平均 10.2



扶助費の分析欄
 類似団体平均値より1.3ポイント高い数値である。これは補助事業のうち社会福祉費及び児童福祉費に関して、標準財政規模に対する決算額が類似団体平均値より高いためである。今後も住民ニーズの把握精度を高め、必要経費の峻別を強化していく。

公債費

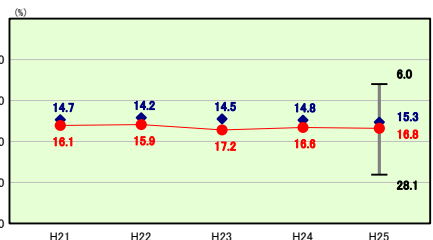
類似団体内順位 27/138 全国平均 18.6 栃木県平均 16.0



公債費の分析欄
 類似団体平均値より3.9ポイント低く、全国市町村平均より7.9ポイント低い数値である。これは町債発行に当たり返済額以上には借入しないという基本方針に則り、借入額と返済額のバランスに留意してきた結果であるといえる。今後もこの方針を堅持し、町債発行対象事業を峻別することで将来負担の抑制に努める。

物件費

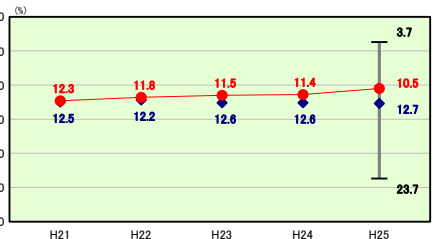
類似団体内順位 95/138 全国平均 13.7 栃木県平均 15.0



物件費の分析欄
 類似団体平均値より1.5ポイント高い数値である。物件費に関して大きなウェイトを占める衛生費について、標準財政規模に対する決算額で類似団体平均値より1.6%上回っていることが要因と考えられるが、これは類似団体で一般廃棄物処理施設を運営している団体が少なく、その運営費分が大きいと考えられる。

補助費等

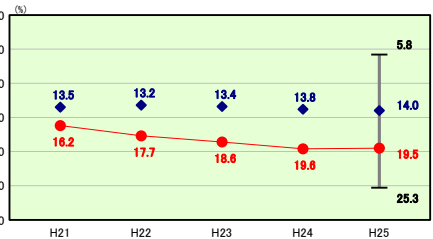
類似団体内順位 38/138 全国平均 10.0 栃木県平均 8.4



補助費等の分析欄
 類似団体平均値より2.2ポイント低い数値である。しかしながら、補助交付金については標準財政規模に対する決算額で類似団体平均値を上回っていることから、今後も団体補助金の精査に努める。

その他

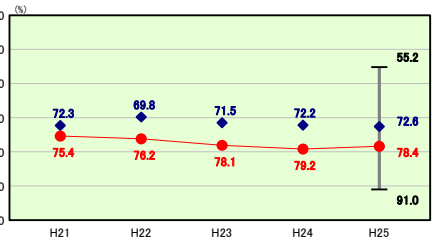
類似団体内順位 131/138 全国平均 12.9 栃木県平均 13.3



その他の分析欄
 類似団体平均値より5.5ポイント高い数値である。その他で大きなウェイトを占める他会計への繰出金について前年度より減額となったが、引き続き収支のバランスの徹底した財政運営を図り、経常経費の削減に努める。

公債費以外

類似団体内順位 111/138 全国平均 71.6 栃木県平均 73.3



公債費以外の分析欄
 平成25年度の決算額をみると類似団体平均値より5.8ポイント高い数値である。経常経費における公債費の少なさが、この数値を上げる最大の要因となっているが、今後も扶助費、物件費など類似団体と比較して高い数値となっている経費の削減に留意していく。